

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：舞鶴市

プロジェクト名	まいづる元気産業創出・育成プロジェクト		実施期間	平成23～26年度	テーマ	地域産業の育成	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	平成25年12月に麒麟ビバレッジ舞鶴工場が閉鎖されるなど、本市の地域産業・雇用を取り巻く環境は依然として厳しい状況であり、中小企業景況レポートにおける市内全業種の総合業況判断（DI）も前年度並みで推移するなど経済効果の実感は薄く、地域に閉塞感があることから、地域の元気づくりのためには、中小企業や商店街の経営安定化や新産業の創出支援などが急務となっている。							
プロジェクトの目的及び概要	市内産業における新たな雇用の場の確保や企業立地の促進により、地域産業全体の底上げを図る。 また、農林水産業の地産地消を促進や地域ブランド製品の生産力・販売力を強化するとともに、商店街等の事業者による農林水産物の6次産業化を目指す取組みを支援するなど、既存事業者の活力向上を図る。							
	総事業費（千円）	200,458	本年度事業費（千円）	37,442	交付金額（千円）	14,000		
プロジェクトを構成する事業の平成26年度事業実績（出来高数値等）								
事業分類	事業名	事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	まいづる元気産業創出事業	交付対象事業	市内中小企業における雇用の場の確保及び設備投資に対する支援、地場産業との連携による「まいづる逸品」の創出			リーディング産業チャレンジファンド採択事業のフォローアップ、ものづくりレベルアップ支援事業費補助金（2件）、ものづくり中小企業設備投資促進補助金（4件）、まいづる逸品づくり塾の開催（7事業所）及び成果報告チラシの作成（140,000部）		
	企業誘致推進対策事業	交付対象事業	積極的な企業訪問活動や企業情報収集を行い、企業立地の実現を目指す			市内工業団地等への企業誘致を行うためのPR活動や企業訪問など		
	商店街チャレンジ支援事業	交付対象事業	産官学連携による商店街の賑わい創出支援、空き店舗解消に向けた支援、中心市街地への新たな集客性・回遊性の向上等に資する取組を行う商店街団体を支援など			まいづる「逸品」創造促進事業、商店街出店事業（12件）、商店街での創業を促進するためのセミナー等の開催、「商店街ラボ」産官学連携推進事業（空き店舗や空き地の基礎調査・活用に係る研究）、商店街イノベーション推進事業費補助金（5件）		
	農林水産物生産強化事業	交付対象事業	地産地消の推進、まいづる地域ブランド製品の普及拡大			学校給食における地元産食材（米・魚等）の活用、作物別部会等活動費助成事業費補助金（4部会）、京の伝統野菜「佐波賀だいこん」の生産振興・販路拡大、アサリの資源回復を図るための調査・研究など		
	農山漁村活性化事業	交付対象事業	農漁村体験イベントの開催、地域資源を活用したイベントの実施			農山漁村活性化塾活動費補助金（2件） 加佐ふるさと塾（川舟レース&こどもハゼつり大会等） ふるさと大浦21（農漁村体験、竹炭づくり）		
	豊かな森づくり推進事業	交付対象事業	市内で伐採した間伐材の搬出利用の促進			間伐面積：62.3ha、間伐材搬出材積：2,612m <sup>3</sup> （主な搬入先；林ペニヤ産業㈱、京都丹州木材市場など）		
	働く場の創出企業立地促進補助金	関連事業	工業団地への新規立地事業者に対する支援			新規立地事業者 2件、増設事業者 1件		

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：舞鶴市

住民協働事業					
住民が取り組む事業					
成果指標 ①	成果指標の目標数値	市の制度の活用による創業事業所数 (平成26年度：20事業所)		成果指標の実績値 (27年3月31日時点)	21事業所
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	奨励金の交付や創業セミナーの開催等により、新規創業の促進を図ったため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標 ②	成果指標の目標数値	リーディング産業チャレンジファンド件数 (平成25年度：10件)		成果指標の実績値 (27年3月31日時点)	14件 (平成23年度～25年度 3ヶ年累計)
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	チャレンジファンド事業は当初から平成23～25年度の3ヶ年事業として実施しており、3ヶ年で目標を上回る14件が採択され、新たな本市のリーディング産業として発掘することが出来た。26年度においては、採択事業のフォローアップと事業成果の検証を行い、47人の新規雇用を生み出すなどの成果が確認されている。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標 ③	成果指標の目標数値	新たな商品開発等に取り組む事業所数 (平成26年度：15事業所)		成果指標の実績値 (27年3月31日時点)	14事業所
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	専門アドバイザーによる個店の支援等を行ったため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標 ④	成果指標の目標数値	来街目的の創出による新たな来街者数 (平成26年度：10,000人/年)		成果指標の実績値 (27年3月31日時点)	5,931人/年
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	目標値には届かなかったが、「海フェスタ京都」の開催に合わせ、町中周遊イベントである「まいづるまち博」を開催したことにより、新たな来街者を創出することができた。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成	成果指標の目標数値	新規立地・増設の件数 (平成26年度：5件)		成果指標の実績値 (27年3月31日時点)	7件

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：舞鶴市

果 指 標 ⑤	成果指標の達成状況	◎	（左の理由）	平成26年度には、舞鶴国際埠頭用地において、約9億円の投資により大型物流倉庫が新設されるなど、平成23年度からの累計で7件の企業誘致（新規立地3件、増設4件）に成功し、約93億円の設備投資と、約50人の雇用増加効果があった。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）	
成 果 指 標 ⑥	成果指標の目標数値	万願寺甘とうの栽培面積 （平成26年度：550 a）		成果指標の実績値 （27年3月31日時点）	617 a	
	成果指標の達成状況	◎	（左の理由）	収穫期間が長く単価的にも安定し、京のブランド産品に認定されている万願寺甘とうの露地栽培に新規就農者及び農業法人が取り組んだため。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）	
本年度の事業実績が 成果指標の達成に与えた効果  ※未達成の場合も効果 を記載すること	<p>まいづる元気産業創出事業や商店街チャレンジ支援事業等を活用することで、創業に要する負担軽減が図られ、新たな地域産業の創出及び事業所数の増大へとつながった。 また、地産地消の推進、まいづる地域ブランド産品の普及活動により、生産者の意欲向上につながった。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。</p>					
本プロジェクトに 対する自己評価	関連事業との連携効果	積極的な企業誘致に継続して取り組むとともに、既存事業者や商店街による新たなビジネスモデル支援を両輪で取り組むことで、雇用の場の創出に寄与することができた。				
	府と市町村等との連携に資する成果	新たな地域産業の創出及び事業所数の増大により、京都府が目指す「個性と活力のある地域づくり」に寄与することができた。				
	住民の自治意識を高める成果					
	リーディング・モデル成果	リーディング産業チャレンジファンド事業の実施により、意欲ある事業者が発掘されただけではなく、採択事業における新規雇用の増加にもつながり、本市の地域経済を牽引する大きな潜在力を引き出すことができた。 また、採択事業の中には、設備投資や地域産品の高付加価値化など事業拡大の動きも顕在化し始めている。				
	広域的波及成果					
	行財政改革に資する成果					
	その他の成果	地元企業の新たな事業展開や新商品開発、地元産品の普及支援等を行うことで、市内の各産業分野が相互に関連し、強みを活かした産業構造の形成を進めることができた。				

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：舞鶴市

---

---

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。